

令和3年10月1日
公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会

独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する ソーシャルボンドへの投資について

公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会は、資産運用を通じた社会貢献への取り組みとして、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という。）が発行する、開発途上国のジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進する事業に資金を充当する「ジェンダーボンド」（ソーシャルボンド）への投資を実施いたしました。

JICAは、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に実施する機関として開発途上国への国際協力を担っており、JICAによる債券の発行は、日本政府からSDGs（持続可能な開発目標）を達成するための具体的施策の一つにも位置付けられています。

今回のジェンダーボンドの発行により調達された資金は、OECD-DAC（経済協力開発機構 開発援助委員会）のジェンダー事業分類基準（①ジェンダー平等に関する政策・制度整備を支援する事業、②女性を主な裨益対象とする事業、③ジェンダー活動統合事業）に合致する有償資金協力事業に充当される予定です。

当協会は、JICAが発行する債券への投資が、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際社会の健全な発展のために活用されることで、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に繋がることを期待し、投資を決定いたしました。

今後も当協会は、公益財団法人としての社会的責任を果たし、持続可能な社会の形成に貢献していきたいと考えております。